

# 令和7年度 勿来第二小学校 学校経営・運営ビジョン

## 児童の実態

- 学力面では、国語科・算数科ともに全国平均を上回る。  
(令和7年2月実施のNRT偏差値平均(M) 国語 51.7、算数 51.7)
- まじめに学習に取り組むが、主体的に学ぶ態度を一層身に付ける必要がある。
- 体格・体力ともにほぼ全国平均であるが、長座体前屈等柔軟性に課題がある。
- 男女の仲がよく、素直な児童が多いが、コミュニケーション力に課題が見られる。



## 教育目標

「主体的・協働的に学び、心豊かな「かしこく、強く、明るい子」の育成」

### 自ら学び、考え、行動する子ども【質の高い学び】

自ら課題をもち、友達や地域の人達とともに主体的に学ぶことができる児童

### 健康でねばり強い子ども【挑戦による汗】

めあてをもち、最後まで粘り強くあきらめずにがんばることができる児童

### 明るく、思いやりのある子ども【心を紡ぐ笑顔】

社会には多様な考えや価値観があることを知り、それを互いに尊重しようとする児童

かしこく

強く

明るい子

【めざす学校像】 児童も、教師も目標をもって取り組み、その成果を実感できる学校づくり

## 具体的な取り組み

### □一人一人が分かる授業を展開します。(授業スタンダードの活用)

- 知的好奇心を喚起し、活用力、思考力を育てる場の設定
- 個に応じた指導の充実
- タブレットなど積極的ICT活用

### □地域に根差した課題をもとに、問題解決的な学習を推進します。

- 「課題をもつ⇒調べる⇒発表(発信)する」学習の推進

### □指導と評価の一体化を図ります。

- 学力テスト等の結果の活用
- 学級における「学力向上計画」の確実な実施

### □授業外学習活動を充実させます。

- 家庭学習の習慣化(家庭学習スタンダードの活用)
- 朝の時間の活用(読書、Pタイム)

### □学習環境の充実を図ります。

- 学習形態の工夫と学び合い
- 地域人材の活用(キャリア教育)

### □ユニバーサルデザインの視点に立った授業を推進します。(現職教育)

### □体力の向上を図ります。

- 授業での運動量の確保
- 季節に応じた体力づくりの計画的な実施
- 教室で行う「朝のダンス」の年間を通しての実施
- 「わくわく40」の実施

### □健康の保持・増進を図ります。

- 養護教諭による保健指導の充実(T.Tによる授業)
- 学校医・学校歯科医との連携
- う歯等治療の積極的呼びかけ
- 感染症予防方針の徹底

### □食育の推進を図ります。

- 学校栄養士等との連携による食に関する指導の充実
- 食育に関する保護者への啓発

### □自分の命は自分で守る防災・安全教育の徹底を図ります。

- 一斉下校、グループ下校の実施
- 地震・津波を想定した避難訓練の実施(小中連携)
- 不審者対応防犯教室の開催

### □思いやりの心を育てます。

- 心のこもったあいさつ、相手を考えた言葉づかいと行動の習慣化
- 「ふれあいタイム」によるSSTでのスキル向上
- 個々のよさに気づき、違いを大切にする場の設定
- 「合理的配慮」への理解

### □児童の自主的な行動と自己肯定感を育てます。

- 授業や行事での自主的なめあての設定
- 縦割り班での活動の充実(清掃や各種集会等)
- 「勿来二フェスティバル」の充実

### □心のケアの充実を図ります。

- 児童及び保護者との個別懇談の実施
- 全職員が児童の担任という意識での指導

### □密接な小中連携を図ります。

- (中一ギャップの解消)

## 【具体的数値目標】

- NRT (M) 国語科・算数科ともに前年度値の+1ポイントアップ
- 体力テスト弱点箇所を強化し、結果を全国平均に

